

(様式第 5 号)

市民協働推進モデル事業報告書

実施団体	代表実施団体	特定非営利活動法人 岡山市子どもセンター (担当者 窪田昌子)			
	合同実施団体 (* 協議体・実行委員会等で実施した場合、構成団体をすべて記載してください。)	(担当者)			
岡山市の担当課等	課名	地域子育て支援課		電話	086-803-1224
	担当者	職名	課長補佐	職名	主任
		氏名	高村 泉	氏名	村松 祐介
事業の名称	就学前親子の居場所づくり事業				
達成した定性的効果と定量的効果 ※アンケートなどあれば添付してください。	<p>1. 子育て不安、居場所ニーズ・評価に関するプレ・ポスト調査 対象：利用者 ※別添資料「プレ・ポスト調査」参照 分析対象：プレ・ポスト両調査に回答した 15 名 (定量的) 4 段階評価の結果 (中央値) (定性的) 自由記述の分析結果 数値的に得られる結果からは、親子の様子に大きな変化はみられなかった。一方、自由記述からは居場所の利用により子どもに良い影響があり子育てが楽しくなったなどの変化がみられた。</p> <p>2. 事業評価 対象：スタッフ ※別添資料「事業評価」参照 (定量的) 目標到達度に関する 4 段階評価 (定性的) 1 年間のサロンの取組に対するスタッフの振り返り 利用者親子に対する対応は概ね目標を達成することができた。一方、緊急時の備え・相談対応の体制・地域との関わりに関しては課題が残ったため、次年度に取り組む必要がある。</p> <p>3. フォーカスグループインタビュー 対象：スタッフ ※分析中のため一部抜粋 (定性的) 令和 2 年 12 月、6 名の居場所スタッフを対象に「遊び環境の工夫・大切にしていること」「親子の様子の変化」「スタッフ自身の変化」について、フォーカスグループインタビューを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none">・遊び環境の工夫・大切にしていること 落ち葉の季節に外に箒を置くことで、利用者親子が落ち葉掃除をしたり、箒を使ったりして遊ぶことを促した。災害に備え、窓ガラス飛散防止シートの貼り付けや室内整備などを地域の方々や相談しながら行った。このようにその時期ならではの遊びをすること、利用者と一緒に居場所をつくることを意識した。・親子の様子の変化 最初はお母さんから離れられなかった子どもが色々な遊びをするようになってきた。そのお母さんには利用者に手遊びをする機会をつくり、お母さんが力を発揮する場ができた。子どもも安心して遊べるようになり、声も大きくなり、笑顔も増えた。・スタッフ自身の変化 当初は利用者と話をしなければと気負っていたが、研修を通じて見守ることの大切さを意識するようになった。子どもの声に耳を傾けて、何を思っているのかを見守るようにしている。他のスタッフの強みから学び、自身の振る舞い方を見直している。				

<p>市と協働した内容と協働の効果</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 団体が果たした役割 <ul style="list-style-type: none"> ・週3日サロン運営を行い、その状況を定例会議で共有した。 ・アドバイザーや担当課の意見を踏まえ、日々の運営に活かした。 2. 岡山市の担当課が果たした役割 <ul style="list-style-type: none"> ・居場所運営スタッフの研修、施設見学の参加調整をした。 ・定例会議で状況把握に努め、適宜助言や情報提供等を行った。 3. 協働した効果 <ul style="list-style-type: none"> ・研修や施設見学が、居場所運営スタッフの資質向上につながった。 ・ニーズ調査結果に基づく本事業の居場所運営により、子育て不安や孤立感を解消、子どもの育ちを促進するような、岡山市が目指す望ましい親子の居場所のあり方が明らかになってきている。
<p>事業の内容</p> <p>※事業内容が具体的にわかる資料を添付してください。(チラシ、報告書、写真等)</p>	<p>※別添資料「事業内容」参照</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ニーズ調査結果を踏まえた居場所の運営、周知 <ul style="list-style-type: none"> ・親子が気軽に集い、親同士の相互交流や相談ができる場、子ども同士が異年齢で遊べる場として、ベターライフ御南の一室で、週3日・各日3名のスタッフで居場所を運営した。 ・周知は、サロンリーフレットを初回利用者に配布、「みんな和やかサロンだより」を毎月発行し町内回覧や近隣の公民館・こども園・郵便局等に配布したほか、SNS で定期的に様子を発信した。口コミで利用に至ることも多い。 2. 子育て不安や孤立感の解消、子どもの育ちの促進 <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援講座 <ul style="list-style-type: none"> ニーズ調査や利用者の声を基に、子育て及び子育て支援に関する講座を年11回開催した。 ・子どもや親への支援の充実を図る居場所運営 <ul style="list-style-type: none"> ニーズ調査結果に基づき作成したサロン年間目標を基盤に運営した。毎月一回のスタッフ会議で、年間目標を軸に2ヶ月間の詳細目標を設定すると共に、目標に対する振り返りを行った。日々の運営では、日誌を記入しながらスタッフで毎回振り返りを行った。 3. スタッフの資質向上 <ul style="list-style-type: none"> ・NPO 法人子育てひろば全国連絡協議会への加入 <ul style="list-style-type: none"> 「身近な子育て拠点として、妊娠、出産、乳幼児期の子育て家庭の拠り所となる子育てひろばの質を確保し、普及・促進する」という理念のひろば全協に加入し、サロンスタッフの質の向上を図り、研修の機会を設けた。 ・テキスト「育つ・繋がる子育て支援」チャイルド本社著 <ul style="list-style-type: none"> 乳幼児を連れて大人が自由に訪れ、自由に過ごすことのできるサロンで活動するスタッフの具体的な技術・態度を身につけるため、アドバイザーによる学習会で随時使用した。 ・研修参加 <ul style="list-style-type: none"> おかやま地域子育て支援拠点ネットワーク 地域子育て支援拠点従事者研修会 <ul style="list-style-type: none"> 10/23『『自然免疫』について学ぶ～子育て親子のすこやかな生活のために子育て支援者としてできること～』 講師：木林京子(小児科医) 2名参加 岡山県備前県民局 地域子育て支援拠点等従事者研修 基礎講座① <ul style="list-style-type: none"> 11/11「1、地域子育て支援の役割、2、子どもの育ちを支える関わり」 講師：赤迫康代 2名参加 岡山県備前県民局 地域子育て支援拠点等従事者研修 基礎講座② <ul style="list-style-type: none"> 12/16「1、親の育ちを支える環境づくり、2、地域で支えあう子育て」 講師：赤迫康代 2名参加 岡山県備前県民局 地域子育て支援拠点等従事者 発展研修 <ul style="list-style-type: none"> 1/28「赤ちゃんの眠りのために支援者としてできること」 講師：清水悦子(赤ちゃんの眠り研究所) 1名参加 サロンスタッフ研修 <ul style="list-style-type: none"> 1/16「気になる子どもの保護者への相談支援」 講師：平尾太亮(中国短期大学) 6名参加 ・その他、類似施設見学等(別添資料参照)

事業実施経過	<p>4月：環境整備 5月：26日サロン運営開始 6月：30日利用者アンケート調査(初回)開始 10月：施設見学等、スタッフの資質向上に関する取組開始 12月：サロンスタッフフォーカスグループインタビュー実施 1月：12日利用者アンケート調査(2回目)開始、昼食を当面中止 ※コロナウイルス感染拡大により、全国に特別緊急事態宣言が発令されたため、みんな和やかサロンの運営開始が当初計画から約一ヵ月半遅れた。</p> <p>週3日：みんな和やかサロン運営 月1回：サロン運営スタッフ会議(目標設定及び振り返り、個別相談等の情報共有、勉強会等) 協働事業運営会議(サロンの状況共有、協働事業終了後を見据えた協議等) 「みんな和やかサロンだより」発行</p>									
実施のうえで連携した団体とその内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="450 705 970 745">名称</th> <th data-bbox="976 705 1474 745">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="450 745 970 790"></td> <td data-bbox="976 745 1474 790"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="450 790 970 835"></td> <td data-bbox="976 790 1474 835"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="450 835 970 880"></td> <td data-bbox="976 835 1474 880"></td> </tr> </tbody> </table>	名称	内容							
	名称	内容								
<input type="checkbox"/> 次年度に一般施策 <input checked="" type="checkbox"/> 市民協働推進モデル事業として事業を継続し、次々年度に一般施策 <input type="checkbox"/> 次年度に提案団体の自主事業 <input type="checkbox"/> 市民協働推進モデル事業として事業を継続し、次々年度の自主事業 <input type="checkbox"/> その他() 具体的な計画があれば記載してください。										